

1. 連結損益計算書

(単位：億円)							
	2024年4-12月 実績	2025年4-12月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	増減コメント	2025年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
売上収益	3,336	3,607	271	8.1	国内医療用医薬品 +78億円 海外子会社/輸出 +56億円 ロイヤリティ収入 +145億円	5,000	72.1
売上原価	△460	△543	83	18.1	鳥居薬品連結に伴う増加	△820	66.3
売上総利益	2,876	3,063	188	6.5		4,180	73.3
販売費及び一般管理費	△732	△889	157	21.4	米国事業における販売関連費用及び鳥居薬品連結に伴う増加	△1,162	76.5
研究開発費	△794	△823	29	3.6	JT医薬事業吸収分割及び鳥居薬品連結による増加	△1,200	68.6
製品に係る無形資産償却費	△33	△15	△17	△52.9		△38	40.3
その他の収益	5	209	204	-	JT医薬事業吸収分割に伴う負ののれん発生益	70	—
その他の費用	△30	△58	28	96.2			
営業利益	1,292	1,487	195	15.1		1,850	80.4
金融収益	330	483	153	46.3	ViiV社からの配当金の増加	470	90.5
金融費用	△64	△58	△6	△9.3			
税引前四半期利益	1,559	1,913	354	22.7		2,320	82.4
法人所得税費用	△225	△331	105	46.7			
四半期利益	1,333	1,582	249	18.7			
四半期利益の帰属 親会社の所有者 非支配持分	1,338 △5	1,582 △0	244 △5	18.3 △97.0		1,880	84.2
四半期利益	1,333	1,582	249	18.7			

* JT医薬事業吸収分割に伴う負ののれん発生益の金額については、取得原価の配分が完了していないため暫定的に算定された金額であります。

営業利益からEBITDAへの調整

(単位：億円)		
	2024年4-12月 実績	2025年4-12月 実績
営業利益	1,292	1,487
その他の収益	△2	△204
その他の費用	16	32
コア営業利益 ^{*1}	1,306	1,316
減価償却費	157	162
EBITDA ^{*2}	1,464	1,478

*1. コア営業利益：営業利益から非経常的な項目（減損損失、有形固定資産売却益など）を調整した利益
2. Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortization：コア営業利益に減価償却費を加えた利益

2. 事業別売上収益

(単位：億円)						
	2024年4-12月 実績	2025年4-12月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	2025年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
国内医療用医薬品	789	867	78	9.8	1,435	60.4
急性呼吸器感染症薬	433	273	△160	△37.0	560	48.7
クービピック	5	11	6	123.8	25	44.3
スインプロイク	38	46	7	18.8	65	70.5
オキシコンチン類	33	35	2	6.6	53	66.3
その他	280	502	222	79.4	732	68.6
海外子会社/輸出	434	489	56	12.8	610	80.2
Shionogi Inc. (米国)	175	221	46	26.3	272	81.3
Shionogi B.V. (欧州)	129	156	27	20.6	193	81.0
塩野義有限公司 (中国)	63	45	△17	△27.9	59	76.1
その他	67	67	1	0.9	86	78.0
製造受託	107	102	△5	△4.4	140	73.0
一般用医薬品	127	117	△10	△8.2	175	66.7
ロイヤリティ収入	1,868	2,013	145	7.8	2,615	77.0
HIVフランチャイズ	1,835	1,934	99	5.4	2,450	79.0
その他	33	78	46	140.8	165	47.5
その他	11	19	8	68.6	25	75.4
合計	3,336	3,607	271	8.1	5,000	72.1

*1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績
2. 急性呼吸器感染症薬の構成製品：COVID-19治療薬：ゾコーバ、インフルエンザ治療薬：ゾフルーザ、ラピアクタ

3. 四半期別業績推移（連結損益計算書）

(単位：億円)

	2024年度				2025年度							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	対前期 増減率 (%)	7-9月	対前期 増減率 (%)	10-12月	対前期 増減率 (%)	1-3月	対前期 増減率 (%)
売上収益	976	1,164	1,196	1,047	998	2.2	1,132	△2.7	1,477	23.5		
売上原価	△144	△157	△159	△178	△123	△14.7	△169	7.9	△251	57.8		
売上総利益	831	1,007	1,037	869	875	5.2	962	△4.4	1,226	18.2		
販売費及び一般管理費	△240	△237	△255	△287	△258	7.4	△276	16.3	△355	39.4		
研究開発費	△294	△274	△226	△292	△249	△15.4	△275	0.6	△299	32.0		
製品に係る無形資産償却費	△11	△11	△11	△9	△5	△55.7	△5	△54.7	△6	△48.5		
その他の収益	1	4	0	0	1	11.3	4	△10.4	204	-		
その他の費用	△5	△12	△12	△8	△13	132.6	△13	13.9	△32	159.3		
営業利益	281	478	534	274	351	24.9	397	△16.9	740	38.6		
金融収益	113	139	102	210	136	20.5	142	2.1	205	101.7		
金融費用	△28	△44	△15	△35	△23	△17.9	△18	△58.2	△16	8.3		
税引前四半期利益	365	573	620	449	463	26.8	521	△9.2	929	49.7		
法人所得税費用	△62	△47	△116	△87	△70	12.3	△79	66.0	△182	57.2		
四半期利益	303	526	505	362	393	29.8	442	△15.9	747	48.0		
四半期利益の帰属 親会社の所有者 非支配持分	306 △3	525 1	507 △2	366 △4	394 △0	28.5 △97.7	442 0	△15.8 △104.6	747 0	47.4 △98.6		
四半期利益	303	526	505	362	393	29.8	442	△15.9	747	48.0		

4. 四半期別業績推移（事業別売上収益）

(単位：億円)

	2024年度				2025年度							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	対前期 増減率 (%)	7-9月	対前期 増減率 (%)	10-12月	対前期 増減率 (%)	1-3月	対前期 増減率 (%)
国内医療用医薬品	154	323	312	198	141	△8.5	227	△29.7	499	59.7		
急性呼吸器感染症薬	39	210	185	85	29	△25.8	58	△72.4	186	0.7		
クービビック	-	-	5	3	1	-	3	-	7	37.3		
スインプロイク	11	13	15	12	15	35.3	15	14.2	16	10.6		
オキシコンチン類	10	10	12	9	11	8.3	12	13.1	12	△0.1		
その他	94	90	96	89	85	△9.4	140	55.0	277	190.0		
海外子会社/輸出	150	134	150	157	142	△4.9	164	22.7	183	21.7		
Shionogi Inc. (米国)	60	52	63	59	62	3.7	74	40.9	85	35.7		
Shionogi B.V. (欧州)	40	43	46	39	47	17.4	51	19.2	58	24.6		
塩野義有限公司 (中国)	23	19	21	24	15	△34.7	15	△22.5	15	△25.3		
その他	27	19	21	35	18	△31.6	24	25.9	25	19.9		
製造受託	36	42	29	66	45	24.1	27	△36.2	31	5.8		
一般用医薬品	24	57	45	41	24	0.1	54	△5.1	38	△16.4		
ロイヤリティー収入	610	605	653	579	639	4.7	654	8.1	720	10.3		
HIVフランチャイズ	598	598	639	569	612	2.3	646	8.1	676	5.8		
その他	12	7	14	10	27	125.0	8	13.0	43	219.2		
その他	2	4	6	6	6	282.1	6	66.5	7	10.9		
合計	976	1,164	1,196	1,047	998	2.2	1,132	△2.7	1,477	23.5		

*1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

*2. 急性呼吸器感染症薬の構成製品：COVID-19治療薬：ゾコーバ、インフルエンザ治療薬：ゾフルーザ、ラピアクタ

5. 連結財政状態計算書

(単位：億円)

	2025年3月末	2025年12月末	対前年度末 増減額	増減コメント
資産				
非流動資産				
有形固定資産	1,154	1,383	229	
のれん	157	436	278	鳥居薬品連結による増加
無形資産	1,437	1,670	234	JT医薬事業吸収分割及び鳥居薬品連結による増加
使用権資産	194	223	29	
投資不動産	277	277	△1	
その他の金融資産	2,998	3,610	612	鳥居薬品連結による増加
繰延税金資産	132	39	△94	
その他の非流動資産	419	496	77	
非流動資産合計	6,768	8,133	1,365	
流動資産				
棚卸資産	655	989	334	鳥居薬品連結による増加
営業債権	1,206	1,930	725	鳥居薬品連結による増加
その他の金融資産	2,700	3,773	1,073	3か月超定期預金及び債券の増加
その他の流動資産	277	299	22	
現金及び現金同等物	3,748	2,156	△1,592	JT医薬事業吸収分割及び鳥居薬品連結による減少
流動資産合計	8,585	9,147	562	
資産合計	15,353	17,280	1,926	

* JT医薬事業吸収分割及び鳥居薬品連結に伴い増加したのれん等の金額については、取得原価の配分が完了していないため暫定的に算定された金額であります。

資本及び負債				
資本				
資本金	213	213	—	
資本剰余金	178	178	△0	
自己株式	△659	△652	△7	
利益剰余金	11,157	12,141	984	
その他の資本の構成要素	2,729	3,262	532	在外営業活動体の外貨換算差額の増加
親会社の所有者に帰属する持分	13,619	15,142	1,522	
非支配持分	6	2	△4	
資本合計	13,625	15,144	1,519	
負債				
非流動負債				
リース負債	184	179	△5	
その他の金融負債	83	79	△4	
退職給付に係る負債	80	178	98	JT医薬事業吸収分割による増加
繰延税金負債	44	78	34	
その他の非流動負債	44	56	13	
非流動負債合計	435	571	136	
流動負債				
リース負債	35	49	14	
営業債務	136	209	74	
その他の金融負債	181	423	242	未払金の増加
未払法人所得税	224	126	△98	
その他の流動負債	719	758	39	
流動負債合計	1,294	1,566	272	
負債合計	1,729	2,136	408	
資本及び負債合計	15,353	17,280	1,926	

6. 経営指標

		2024年度				2025年度			
		4-6月	4-9月	4-12月	4-3月	4-6月	4-9月	4-12月	4-3月
STS2030 Revision 成長性指標									
売上収益	億円	976	2,140	3,336	4,383	998	2,130	3,607	
海外売上高 CAGR *1	%	-	-	-	17.9	-	-	-	
EBITDA	億円	331	867	1,464	1,793	406	858	1,478	
STS2030 Revision 株主還元指標									
基本的1株当たり当期利益 *2	円	36.02	97.74	157.30	200.36	46.26	98.19	185.95	
希薄化後1株当たり当期利益 *2	円	36.01	97.70	157.25	200.29	46.25	98.16	185.91	
親会社所有者帰属持分配当率 (DOE)	%	-	-	-	4.0	-	-	-	
親会社所有者帰属持分当期利益率 (ROE)	%	2.4	6.6	10.4	13.1	2.9	6.0	11.0	
その他指標									
資産合計税引前利益率 (ROA)	%	2.5	6.5	10.6	13.6	3.0	6.2	11.7	
売上収益営業利益率	%	28.8	35.5	38.7	35.7	35.2	35.1	41.2	
親会社所有者帰属持分比率	%	87.9	88.7	88.7	88.7	89.6	88.6	87.6	
配当性向	%	-	-	-	30.6	-	-	-	

*1. ロイヤリティ収入除く、2022年度を起点とする
2. 2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

7. 従業員数

		2024年度				2025年度			
		6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
従業員数	人	5,001	4,990	4,944	4,955	5,039	5,613	6,205	

* 2025年度の増加の主な要因は、2025年9月に鳥居薬品が連結子会社になったことおよび2025年12月にJT医薬事業を吸収分割したことによるものです。

8. 設備投資・減価償却費

(単位：億円)

	2024年4-12月 実績	2025年4-12月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	2025年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
設備投資額	51	112	60	117.3	233	47.9
減価償却費	157	162	5	3.0	203	79.9
有形固定資産償却費	88	95	8	8.9		
無形資産償却費	47	33	△14	△30.5		
使用権資産償却費	20	31	11	52.5		
投資不動産償却費	2	3	1	28.3		

9. 為替レート

	2024年4-12月 実績		2024年度 実績		2025年4-12月 実績		2025年度 前提
	期末日	平均	期末日	平均	期末日	平均	平均
ドル	158.15	152.64	149.53	152.62	156.53	148.71	146
ポンド	198.94	195.50	193.76	194.73	211.32	198.98	197
ユーロ	164.86	164.89	162.05	163.88	184.25	171.84	171

10. 開発品（2026年1月30日現在）

領域	一般名・開発No. 【製品名】	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物 [米国：Fetroja®] [欧州：Fetroja®] [日本：フェトロージャ®]	細胞壁合成阻害（注射）	グラム陰性菌感染症（小児）	フェーズⅢ	自社	自社
			グラム陰性菌感染症	フェーズⅢ 承認：中国（2026年1月） 申請：オーストラリア（2024年12月）	自社	自社
	バロキサビル マルボキシル [米国：Xofluza™] [日本：ゾフルーザ®]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害（経口・顆粒）	インフルエンザウイルス感染症（体重20kg 未満）	承認：日本（2025年9月）	自社	自社/ Roche（スイス）
	S-268019 [日本：コブゴーズ®]	ワクチン（筋注）	新型コロナウイルス感染症の予防（青少年）	フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
			新型コロナウイルス感染症の予防（学童）	フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-268024	ワクチン（筋注）	新型コロナウイルス感染症の予防	申請：日本（2025年11月）	自社	自社
	S-567123	ワクチン（筋注）	新型コロナウイルス感染症の予防	フェーズⅠ	自社	自社
	エンシトレルビル フマル酸 [日本：ゾコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤（経口）	新型コロナウイルス感染症の治療（12歳以上）	フェーズⅢ 欧州（2025年6月）	自社	日本・グローバル・台湾： 自社 韓国：自社/ Ildong シンガポール： 自社/ Juniper
			新型コロナウイルス感染症の治療（小児 6-11歳）	申請：日本（2025年6月）	自社	自社
			新型コロナウイルス感染症の曝露後予防	申請：日本（2025年3月）、 米国（2025年6月）、 欧州（2025年6月）、 台湾（2025年10月）	自社	自社
			新型コロナウイルス感染症の治療（小児 0-5歳）	フェーズⅢ	自社	自社
	Olorofim	ジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ(DHODH)阻害（経口）	侵襲性アスペルギルス感染症	フェーズⅢ	F2G（英国）	自社/F2G
	S-892216	3CLプロテアーゼ阻害剤（経口）	新型コロナウイルス感染症の治療	フェーズⅡ	自社	自社
		3CLプロテアーゼ阻害剤（持続性注射剤）	新型コロナウイルス感染症の曝露前予防	フェーズⅠ	自社	自社
	S-337395	RNA依存性RNAポリメラーゼ阻害（経口）	RSウイルス感染症	フェーズⅡ	自社/UBE	自社/UBE
	S-743229	細胞壁合成阻害（経口）	腎盂腎炎を含む複雑性尿路感染症	フェーズⅠ	自社/Qpex	自社
	S-649228	細胞壁合成阻害（注射）	グラム陰性菌感染症	フェーズⅠ	自社/Qpex	自社
QOL疾患	ナルデメジントシル酸塩 [日本：スインプロイク®] [欧州：Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト（経口・散剤）	オピオイド誘発性便秘症（小児）	フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
		末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト（経口）	オピオイド誘発性便秘症	フェーズⅢ 申請：中国（2025年5月）	自社	自社
	ズラノロン	GABA _A 受容体ポジティブアロステリックモジュレータ（経口）	うつ病・うつ状態	承認：日本（2025年12月）	Supernus（米国）	自社/ Supernus
	SDT-001 [日本：エンデバライド®]	中枢作用に基づく、治療用デジタルアプリ	小児期における注意欠如多動症（ADHD）の治療補助	承認：日本（2025年2月）	Akili（米国）	自社/Akili
	Zatolmilast	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレータ（経口）	脆弱X症候群	フェーズⅡ/Ⅲ	Tetra（米国）	自社
			Jordan症候群	フェーズⅡ	Tetra（米国）	自社
			アルツハイマー型認知症	フェーズⅡ	Tetra（米国）	自社
	Resiniferatoxin	TRPV1受容体アゴニスト（関節腔内注）	変形性膝関節症に伴う疼痛	フェーズⅢ	Grünenthal（ドイツ）	Grünenthal
	S-151128	Nav1.7阻害剤（注射）	慢性疼痛	フェーズⅠ	自社	自社
	ADR-001	ヒト他家脂肪組織由来の間葉系幹細胞（注射）	非代償性肝硬変	フェーズⅠ/Ⅱ	ロート（日本）	自社/ロート
	S-309309	モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ2阻害剤（経口）	肥満症	フェーズⅡ	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン（注射）	食道がん	フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
			膀胱がん	フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン（注射）	頭頸部がん	フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン（注射）	固形がん	フェーズⅠ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-222611（Epertinib）	HER2/EGFRデュアル阻害薬（経口）	悪性腫瘍	フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用（外用）	皮膚潰瘍（褥瘡、糖尿病性潰瘍）	フェーズⅢ	ファンベップ（日本）	自社/ ファンベップ
	レダセムチドトリフルオロ酢酸塩（注射）	間葉系幹細胞を末梢血に動員（注射）	脳梗塞	フェーズⅡb	ステムリム（日本）	自社
			表皮水疱症	フェーズⅡ	ステムリム（日本）	自社
	S-531011	抗CCR8抗体（注射）	固形がん	フェーズⅠb/Ⅱ	自社	自社
	S-740792	新規メカニズム（経口）	多発性硬化症に伴う歩行障害	フェーズⅠ	自社	自社

領域	一般名・開発No. [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
QOL疾患	SASS-001 (S-600918+併用薬X)	P2X3受容体阻害（経口）＋併用薬の作用機序	睡眠時無呼吸症候群（中枢性）	フェーズⅡ	S-600918: 自社	Shionogi-Apnimed Sleep Science, LLC（米国）
	S-606001	グリコーゲン合成酵素（GYS1）の阻害（経口）	ポンベ病	フェーズⅡ	Maze（米国）	自社
	SD5-881	会話型 認知機能検査用AIプログラム医療機器	認知症の認知機能	フェーズⅢ	FRONTEO（日本）	自社
	S-898270	ホスホジエステラーゼ4D（PDE4D）阻害（経口）	アルツハイマー型認知症	フェーズⅠ	自社	自社
	SASS-002（Sulthiame）	炭酸脱水酵素阻害	睡眠時無呼吸症候群（閉塞性）	フェーズⅡ	Desitin	Shionogi-Apnimed Sleep Science, LLC（米国）
	タピナロフ	芳香族炭化水素受容体(AhR)調節薬（外用）	小児アトピー性皮膚炎	申請：日本（2025年10月）	Dermavant（スイス）	自社
			乳幼児アトピー性皮膚炎	フェーズⅢ	Dermavant（スイス）	自社
	カンタリジン [ワイキャンズ®外用液0.71%]	ウイルス性疣贅治療剤（外用）	伝染性軟属腫	承認：日本（2025年9月）	Verrica（米国）	自社
	カンタリジン		尋常性疣贅	フェーズⅢ	Verrica（米国）	自社/ Verrica（米国）
	TO-210	ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体γ（PPARγ）調節薬（外用）	尋常性ざ瘡	フェーズⅢ	Nogra（アイルランド）	自社
	TO-203 [ミディキュア®ダニ舌下錠]	アレルゲン免疫療法薬（舌下錠）	室内塵ダニアレルギー疾患（アレルギー性喘息）	フェーズⅡ/Ⅲ	ALK（デンマーク）	自社
	TO-209	アレルゲン免疫療法薬（舌下錠）	イネ科花粉を原因抗原とする花粉症	フェーズⅢ	ALK（デンマーク）	自社
	S-051051（JTE-051）	トロポミオシン受容体キナーゼA（TrkA）/インターロイキン-2誘導性T細胞キナーゼ（ITK）阻害（経口）	間質性膀胱炎・膀胱痛症候群 自己免疫・アレルギー疾患	フェーズⅡ	自社	自社
	S-662662（JTT-662）	ナトリウム・グルコース共役輸送体1（SGLT1）阻害（経口）	肥大型心筋症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-861861（JTT-861）	ピルビン酸脱水素酵素キナーゼ（PDHK）阻害（経口）	慢性心不全	フェーズⅡ	自社	自社
	S-064064（JTC-064）	PDHK阻害（経口）	神経変性疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-161161（JTV-161）	モロニーマウス白血病ウイルス1型プロウイルス挿入部位セリン・スレオニンキナーゼ（Pim-1）阻害（経口）	肺動脈性肺高血圧症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-162162（JTE-162）	NLRファミリー ピリンドメイン含有3（NLRP3）阻害（経口）	自己炎症・自己免疫疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-261261（JTV-261）	ホスホリパーゼD1/2（PLD1/2）阻害（経口）	血栓症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-262262（JTC-262）	NLRP3阻害（経口）	神経変性疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-263263（JTV-263）	造血器型プロスタグランジンD合成酵素（H-PGDS）阻害（経口）	末梢動脈疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-461461（JTE-461）	mas関連Gタンパク質共役型受容体X2（MRGPRX2）アンタゴニスト（経口）	特発性の慢性蕁麻疹	フェーズⅠ	自社	自社

<導出品>

一般名・開発No. [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
パロキサビルマルボキシル [米国：Xofluza TM] [日本：ゾフルーザ [®]]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害 (経口)	インフルエンザウイルス感染症 (小児、1歳未満)	承認：欧州（2025年5月）	自社	自社/ Roche (スイス)
		インフルエンザウイルス感染症 (伝播抑制)	申請：米国（2024年11月）	自社	自社/ Roche (スイス)
S-723595（TLC-3595）	アセチルCoAカルボキシラーゼ2 阻害（経口）	2型糖尿病	フェーズⅡa	自社	OrsoBio (米国)
S-365598	インテグラーゼ阻害（超長時間作 用型注射）	HIV感染症	フェーズⅡa	自社	SHIONOGI- Viiv Healthcare
Delgocitinib	ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害（外 用）	慢性手湿疹	承認：欧州（2024年9月）, 米国（2025年7月） 申請：中国（2025年9月）	自社	LEO Pharma (デンマーク)
		慢性手湿疹（青年）	申請：欧州（2025年11月）	自社	LEO Pharma (デンマーク)
		掌跖膿疱症	フェーズⅡa	自社	LEO Pharma (デンマーク)
		硬化性苔癬	フェーズⅢ	自社	LEO Pharma (デンマーク)
	JAK阻害（点眼）	眼科疾患	フェーズⅡ	自社	ロート (日本)
Enarodustat	低酸素誘導因子プロリン水酸化酵 素（HIF-PH）阻害（経口）	腎性貧血（血液透析）	承認：韓国（2022年11月）, 中国（2025年9月）	自社	JW Pharmaceutical (韓国) Salubris (中国)
		腎性貧血（腹膜透析）	承認：中国（2025年9月）	自社	Salubris (中国)
		腎性貧血（非透析）	承認：中国（2023年6月）	自社	Salubris (中国)

2025年10月27日からの変更点

変更点	セフィデロコル（グラム陰性菌感染症）：申請：中国→承認
	S-268024：フェーズⅢ→申請
	S-268023：フェーズⅢ→削除
	エンシトレルビル（新型コロナウイルス感染症の治療 12歳以上）：申請：台湾→削除
	ズラノロン：申請→承認
	カンタリジン（尋常性疣贅）：フェーズⅡ→フェーズⅢ
追加	S-567123（新型コロナウイルス感染症の予防）：フェーズⅠ
	エンシトレルビル（新型コロナウイルス感染症の曝露後予防）：申請：台湾（2025年10月）
	エンシトレルビル（新型コロナウイルス感染症の治療 小児 0-5歳）：フェーズⅢ
	S-051051（JTE-051）：フェーズⅡ
	S-662662（JTT-662）：フェーズⅠ
	S-861861（JTT-861）：フェーズⅡ
	S-064064（JTC-064）：フェーズⅠ
	S-161161（JTV-161）：フェーズⅠ
	S-162162（JTE-162）：フェーズⅠ
	S-261261（JTV-261）：フェーズⅠ
	S-262262（JTC-262）：フェーズⅠ
	S-263263（JTV-263）：フェーズⅠ
	S-461461（JTE-461）：フェーズⅠ
	Delgocitinib（慢性手湿疹）：承認：欧州（2024年9月），米国（2025年7月），申請：中国（2025年9月）
	Delgocitinib（慢性手湿疹 青年）：申請：欧州（2025年11月）
	Delgocitinib（掌跖膿疱症）：フェーズⅡa
	Delgocitinib（硬化性苔癬）：フェーズⅢ
	Delgocitinib（眼科疾患）：フェーズⅡ
	Enarodustat（腎性貧血 血液透析）：承認：韓国（2022年11月），中国（2025年9月）
	Enarodustat（腎性貧血 腹膜透析）：承認：中国（2025年9月）
	Enarodustat（腎性貧血 非透析）：承認：中国（2023年6月）